

第 1 回 定 例 会

# 市 長 行 政 報 告

令 和 4 年 2 月

北 広 島 市

令和4年第1回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

## 1 大雪への対応について

まず始めに、大雪への対応についてであります。昨年末時点では降雪量、積雪深ともに平年値を下回る状況でありましたが、本年1月12日から14日までの3日間で89センチメートル、さらに2月6日及び7日の2日間で73センチメートルの降雪となり、過去に例のない短期間での大雪となったところであります。これにより、2月10日現在で累計降雪量は、379センチメートルと昨年の約1.5倍、積雪深は、108センチメートルと昨年の約2.3倍となっております。

市民生活への影響につきましては、幹線道路や生活道路の狭隘によりごみ収集に遅れが出たほか、バス路線やスクールバスの運休やJR北海道の列車の全面運休により、通勤・通学に大きな影響があったところであります。

市道の除排雪につきましても、過去に例のない大雪の影響により、作業に多くの時間を要しており、市民の皆様には大変ご不便をおかけしているところであります。

今後につきましては、主要な幹線道路や通学路の除排雪を最優先で実施するとともに、生活道路や交差点における雪山の除去を実施してまいります。

また、市民生活への影響を最小限に抑えるため、除排雪に必要な経費等を確保するための対応を早急に進めてまいります。

こうした状況におきましても、中学生をはじめ多くの方に高齢者世帯の除雪ボランティアを行っていただくなど、市民の皆様の多大なご理解とご協力により、日常生活が確保されているところであり、市民の皆様には心から感謝を申し上げます。

## 2 新型コロナウイルス感染症への対応について

次に、市内の感染状況につきましては、感染者数が増加し始めた1月9日から2月5日までの28日間で、新たに531人の感染が確認されたところであります。

また、小中学校や保育園等では、児童生徒や職員等の感染が複数確認されたことに伴い、随時、臨時休園や学級閉鎖等の措置を行っているところであります。保護者の皆様には、ご心配とご不便をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願いいたします。

予断を許さない状況が続いておりますが、市民の皆様におかれましては、引き続き、基本的な感染防止行動を徹底し、感染リスクを回避する行動を実践いただきますようお願いいたします。

次に、1月27日から2月20日までの国による「まん延防止等重点措置」の適用に伴い、営業時間短縮等の要請に対しご協力をいただいた飲食店等への「まん延防止等重点措置協力支援金」につきましては、要請期間が25日間と長期に及ぶことから、支援金の一部を先行して支給できることとし、2月4日から早期給付分の申請受付を開始しているところであります。

### 3 新型コロナウイルスワクチンの接種について

次に、新型コロナウイルスワクチンの接種についてであります。1回目接種及び2回目接種につきましては、12歳以上の全対象者、人口約5万3千700人に対して、1回目接種が4万7千165人で87.9%、2回目接種が4万6千829人で87.2%となっており、希望者の接種は概ね完了しているところであります。予防接種法に基づく接種期間が本年9月30日まで延長されたことから、引き続き、市内医療機関における接種体制を継続してまいりたいと考えております。

また、3回目接種につきましては、2回目接種完了後、原則8か月以上経過した18歳以上の方を対象に、昨年12月1日から実施することとなったところであります。新たな変異株の発生等の状況を踏まえ、医療従事者や高齢者施設等の入所者及び従事者などについては、接種間隔を2か月前倒すことが可能となり、65歳以上の高齢者については、1か月前倒すことが可能となったところであります。

現在、市内20医療機関において、医療従事者や高齢者施設等の入所者及び従事者、65歳以上の高齢者を中心に接種を進めているところであり、3回目接種を終えた方は、18歳以上の全対象者、人口約5万500人に対して、6千666人で13.2%となっているところであります。

今後につきましても、新型コロナウイルス感染症の状況、地域経済や市民生活への影響を見極めながら、市民の皆様の安全・安心に向けた取組を進めてまいります。

#### 4 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金について

次に、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金についてありますが、本年2月21日に対象となる令和3年度住民税非課税世帯に対し確認書を発送後、受付を開始する予定であり、支給につきましても、速やかに準備を整え、住民税非課税世帯及び家計急変世帯に対し支給を行ってまいります。

なお、申請期限につきましては、9月30日までとなっており、関係機関と連携し周知・啓発を進めてまいります。

#### 5 子育て世帯への臨時特別給付金について

次に、子育て世帯への臨時特別給付金についてありますが、高校生相当年齢までの児童を養育し、所得が児童手当限度額以下の世帯のうち、申請が不要な児童手当、児童扶養手当受給者3千323世帯に対し、昨年12月中に5億8千900万円の給付を行ったところであります。

その他申請が必要な世帯を含め、本年1月31日までに合計3千720世帯に6億4千480万円を給付したところであります。

## 6 平成30年北海道胆振東部地震への対応について

次に、平成30年北海道胆振東部地震への対応についてであります。犠牲になられた方々に哀悼の意を表しますとともに、被災された全ての方々に心よりお見舞い申し上げます。

大曲並木地区の復旧、復興状況につきましては、本年1月に、擁壁のある高台エリアの工事をはじめ、大曲川沿い北側に位置するエリア及び宅地が崩落し11世帯が全壊したエリアの工事が完了し、これにより、計画した全ての宅地耐震化対策工事が完了したところであります。

また、みどりの里住民集会所の建て替えにつきましては、本年3月末の完成を目指し、工事を進めているところであります。

## 7 プレミアム付商品券について

次に、プレミアム付商品券についてであります。北広島商工会において昨年11月26日から12月8日まで購入申込の受付を行い、2万1千155人の方から4万2千26冊の申込みがあり、発行予定数の4万冊を上回ったことから、抽選の結果、2万134人の方に購入引換券を送付したところであります。

販売につきましては、昨年12月20日から本年1月14日まで、市内郵便局等で3万9千386冊が販売されたところであり、市内の登録事業所249か所におきまして、1月末現在で、50万9千616枚、2億5千480万8千円、販売枚数のうち99.5%が使用され、市内における消費喚起につながったものと考えているところであります。

## 8 「交通事故死ゼロ1000日」の達成について

次に、「交通事故死ゼロ1000日の達成」についてありますが、平成31年3月11日以降、交通事故死ゼロが続き、昨年12月5日に「交通事故死ゼロ1000日」を達成したところであり、これは、記録の残る昭和42年以降で初めてのことであります。

札幌方面厚別警察署をはじめ、日頃から交通安全にご尽力されております各地区の交通安全協会・協議会や企業、関係団体、地域の皆様に感謝を申し上げますとともに、これからも交通事故死ゼロが続くよう関係機関と連携し、交通安全活動の推進に取り組んでまいります。

## 9 北海道ボールパークFビレッジ構想の推進について

次に、北海道ボールパークFビレッジ構想の推進についてであります  
が、新球場「エスコンフィールド HOKKAIDO」につきまして  
は、現在可動屋根の工事が進められており、2月上旬に4ブロック中、  
2ブロック目のスライド作業が行われたところであります。

南側では温浴施設や宿泊施設などが入る「TOWER 11」の整備や  
大型ビジョン、ガラス壁の工事が順調に進められており、現在、新型コ  
ロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を適切に実施しながら、約1千  
100名の作業員の方が、現場での建設作業に励んでおられます。

また、ボールパークに伴う周辺道路や上下水道の整備につきまして  
は、現在19件の工事が進められており、市民の皆様にはご不便をおか  
けいたしますが、引き続き、事故の無いよう万全を期してまいります。

3月12日及び15日には、市民説明会の開催を予定しており、イン  
フラ整備や新球場建設、周辺機能などについて、市及び球団それぞれか  
ら説明を行うこととしているところであります。

今後につきましても、球団や関係機関との協議を行い、約1年後となり  
ました開業に向けた各種整備を進めてまいります。



## 10 令和3年10月から令和3年12月までにおける寄附について

次に、令和3年10月から令和3年12月までにおける寄附についてありますが、現金による個人・企業等からの寄附につきましては、15件、548万7千748円、「ふるさと納税」につきましては、9千382件、1億7千1百23万円となり、合計で9千397件、1億7千6百71万7千748円の寄附をいただいたところであり、物品の寄附につきましては、感染症対策物品など3件となっております。

ご寄附をいただきました皆様に心から感謝を申し上げるとともに、本市のまちづくりのため、大切に活用させていただきたいと考えております。

以上申し上げ、行政報告といたします。